

### 国際ロータリー第2760地区

国際ロータリー(RI)第2760地区は、7月からの新年度を前に「会長エレクト研修セミナー(PETS)」を開催した。近藤雄亮ガバナーエレクト(新年度ガバナー)が地区内全クラブの会長エレクト(新年度会長)に、新年度のRIテーマ「ロータリーに輝きを」と5項目のRI会長強調事項、地区方針の「集まろう、語ろう、楽しもう」と4項目の地区行動指針を説明。同地区ではPETSの開催で新年度活動が始動したことになる。

### 会長エレクト研修セミナー 近藤ガバナーが方針表明

PETSは、尾張旭RCがホストクラブを務め、ウェスティンナゴヤキャッスルで開催。地区内83クラブの会長エレクトと田中正規ガバナー、榊原勝俊地区幹事ら地区役員のほか、近藤ガバナーエレクト、高須洋志次期地区幹事はじめ新年度の地区役員ら総勢122人が出席した。

冒頭、田中ガバナーが「ロータリーはクラブが中心であり、各クラブの会長が先頭に立って考え、行動することが大切です。最近の年度をまたいだ事業も増えてきていますが、最終的には1年を通してしっかりとロータリー活動を行うことが必要。PETSの成果を生かして有意義で楽しい新年度であることを願っています」と、会長エレクトへ新年度の活動に対する期待を寄せた。

◆三つの重点方針  
この後、近藤ガバナーエ

# 悔いがない1年に

クトが新年度のRIテーマとRI会長の強調事項、地区方針と地区行動指針などを説明した。

まず「私も皆さんも任期は1年間で、あっという間に終わってしまいます。どうせやるなら楽しくやろう」という気持ちでクラブ運営を行い、悔いのない1年として、多くの楽しい思い出をつくってほしいと思います」と呼びかけた。

続けて三つの重点方針やお願いを次の通り表明し、協力を求めた。

「ひとつ目は地区内全クラブを訪問してできるだけ多くのロータリアンと親しくなりたいと考えており、ぜひとも気楽なお付き合いをしていただくようお願いいたします」

「次に地区行事としてのロータリーデーを、昨年と同様に『WF』という形で11月に実施します。ロータリアンとロータリーファミリーが力を合わせて一般の人たちが気楽に参加できる行事とし、ロータリーの公共イメージと認知度の向上、さらには会員増強につなげたいと思っています」

「三つ目は地区大会で新世代関連の人たちに直接参加していただき、ロータリアンを感動させ認知度を高める企画を行いますので関心をもって見てください」

### ◆「輝き」求めて

RIテーマについては「ゲイリー・ホアンRI会長エレクトのRIテーマは『ロータリーに輝きを』です。クラブ

の会員一人一人が輝けばクラブが輝き、ひいては地区、RIが輝くということだと思えます。これはロータリー一人一人、そして各クラブが目標を立て、実践することによって新たな出会いに感動し、目標を達成した時に



期待を述べる田中ガバナー  
ただ、このことを期待していません」と述べた。さらに、RI会長の強調事項として①地域社会でロー

輝きを発するということ。会長はクラブのリーダーとして、クラブ会員およびクラブが輝くように、リーダーシップを遺憾なく発揮して

### ◆楽しむことが大切

一方、地区方針について近藤ガバナーエレクトは「地区方針は『集まろう・語ろう・楽しもう』としました。ロータリーは例会に出席することが大変重要だと思います。ロータリーの話ばかりではなく、仕事の話や趣味の話、世間話などをしたり、何かをやることとする時は必ず集まって話し合ってくださいから始まりま

す。例会で先輩ロータリアンが経験した『心に残るロータリーの体験』などを語ってもらうのもよいことだと思えます」と示唆。

「また、最終的にはロータリーを楽しまなくてはいけない

## 新年度の活動始動

いと思えます。喧嘩譚々(けんげんがくがく)に論議しても最終的には自分のためになることを理解し、楽しいロータリーライフにした方がいいと思います。ぜひ楽しくやってください」と、ロータリーライフを楽しむことを呼びかけた。

地区行動指針では①行事への積極的参加②多様性の再認識③奉仕の理想と実践④会員



PETS開催で新年度活動へスタートを切った

最後に今回のPETSの感想として田中ガバナーが「内容の濃いセミナーで、これを生かして皆さん方が心に残る1年間を過ごされることを期待しています」と述べた。